看護技術到達度評価 集計表(1期生n=75、2期生n=57) 青:達成度8割未満(濃青:7割未満) 緑:SD1.0以上 赤:達成度1.8以上 黄:「O」回答10%以上

技術分類		通し番	技術細目	卒業時 到達度	1期生		2期生	
		号			平均值	SD	平均値	SD
環	環境整備	1	一般病床	4	3.9	0.25	3.9	0.34
境調		2	在宅療養者の居宅環境	3	2.4	1.02	3.0	0.78
整	ベッドメーキング	3	空床状態	4	3.9	0.32	4.0	0.19
技		4	離床患者	4	3.9	0.27	3.9	0.33
術		5	臥床患者	3	3.2	0.76	3.2	0.66
食	食事介助	6	臥床患者	4	3.1	0.86	3.2	0.70
事 援		7	上肢機能障害	4	2.8	0.97	3.1	0.95
助技		8	視覚障害	4	2.1	1.16	2.2	1.10
技		9	摂食·嚥下障害	3	2.5	0.89	2.9	0.65
術		10	新生児の授乳介助	3	2.7	0.78	2.6	0.80
		11	新生児の哺乳	3	2.4	0.93	2.5	0.87
		12	乳幼児の食事援助	3	2.5	1.11	2.5	0.98
	経管栄養法	13	経鼻経管栄養法の胃管挿入	1	1.7	0.64	1.6	0.80
		14	経鼻経管栄養法の栄養物注入・管理	3	1.9	0.77	2.3	0.76
		15	胃瘻の栄養物の注入・管理	3	1.8	0.82	2.3	0.84
	経静脈栄養法	16	経静脈栄養法	3	1.4	0.59	1.9	0.79
	摂食・嚥下訓練	17	摂食·嚥下訓練	3	2.2	0.82	2.3	0.89
	食生活支援	18	食生活支援	3	2.6	0.93	2.6	0.84
排	自然排尿·排便	19	トイレ	3	3.4	0.60	3.2	0.50
泄 援		20	ポータブルトイレ	3	3.0	0.80	2.9	0.74
助		21	床上排泄	3	2.7	0.76	2.7	0.73
技		22	おむつ	3	3.4	0.49	3.2	0.63
術		23	失禁ケア(おむつの選択、アセスメント、骨盤 底筋群体操など)	3	2.4	0.85	2.5	0.89
	導尿	24	一時的導尿	2	1.6	0.63	1.9	0.47
		25	膀胱留置カテーテル挿入	1	1.7	0.57	1.5	0.57
		26	膀胱留置カテーテル管理	3	2.1	0.91	2.5	0.76
	排便を促す技術	27	便秘改善ケア	3	3.1	0.88	2.9	0.65
		28	下剤	1	1.7	0.81	1.4	0.80
		29	グリセリン浣腸	2	2.0	0.67	2.0	0.57
		30	坐薬	1	1.5	0.70	1.3	0.67
		31	摘便	1	1.4	0.64	1.2	0.49
	ストーマ	32	消化管ストーマ	1	1.5	0.70	1.7	0.87
		33	尿路ストーマ	1	1.2	0.40	1.3	0.71
活動	体位変換	34	自力体動が困難な患者	4	3.2	0.55	3.5	0.54
到		35	治療状況(禁止肢位等)にある人	3	2.5	0.86	2.6	0.87
休	步行介助	36	自力歩行	4	3.8	0.61	3.7	0.48
息援		37	步行器	4	3.3	0.93	3.4	0.92
助		38	杖歩行	4	3.2	0.80	3.4	0.85
技		39	視覚障害	3	2.0	0.97	2.1	0.88
術	車椅子移乗	40	全介助(廃用萎縮、衰弱等)	3	2.8	0.78	3.1	0.61
		41	残存機能を生かした自立援助(麻痺)	3	2.9	0.78	3.0	0.72
		42	福祉用具の活用(リフト、スライダー等)	1	1.7	0.89	1.8	1.05
	車椅子移送	43	車椅子移送	4	3.8	0.44	3.6	0.73
	ストレッチャー移乗	44	ストレッチャー移乗	3	2.6	0.65	2.7	0.82
	ストレッチャー移送	45	ストレッチャー移送	3	2.7	0.84	2.8	0.73
	抱っこ移送	46	新生児・乳児	3	3.1	0.90	2.8	0.99
	廃用症候群予防	47	自動・他動運動	3	2.5	0.90	2.6	0.92
	ADJ === /==	48	関節可動域訓練	3	2.2	0.89	2.3	0.92
	ADL評価	49	ADL、IADL評価	3	2.1	1.06	2.6	1.01

技術分類	技術項目	通し番	技術細目	卒業時 到達度	1期	生	2期生	
		号		-, -, -, -,	平均值	SD	平均值	SD
	アクティビティケア	50	レクリエーション活動など	4	3.3	0.86	3.6	0.53
	遊び・学習の援助	51	小児・学童	4	3.4	0.70	3.4	0.94
	安静保持・体動制限 時の援助	52	安静保持・体動制限時の援助	4	2.7	0.99	3.4	0.77
	ポジショニング	53	ポジショニング	4	3.0	0.86	3.5	0.57
	睡眠・覚醒の援助	54	入眠・睡眠を促す援助	4	2.9	0.94	3.4	0.88
		55	覚醒を促す援助	4	2.8	1.12	3.3	0.91
清	入浴・シャワー浴	56	入浴・シャワー浴介助	3	3.3	0.51	3.1	0.38
潔		57	機械浴	3	2.6	0.88	2.8	0.68
衣	沐浴	58	沐浴、臍の手当て	3	2.9	0.80	2.9	0.60
生活援	清拭	59	清拭	3	3.6	0.52	3.3	0.67
· 洁 垤	洗髮	60	ケリーパッド	3	2.8	0.75	2.9	0.76
助		61	洗髮車	3	2.4	0.91	2.5	0.93
技		62	洗髮台	3	2.9	0.86	3.0	0.80
術		63	ドライシャンプー	1	2.1	1.19	1.6	0.95
	部分浴	64	手浴	4	3.6	0.64	3.6	0.65
		65	足浴	4	3.6	0.54	3.7	0.50
	陰部洗浄	66	膀胱留置カテーテルなし	3	3.5	0.60	3.2	0.63
		67	膀胱留置カテーテルあり	3	3.1	0.84	2.8	0.84
	整容	68	整容	4	3.7	0.55	3.8	0.47
		69	ひげそり	3	2.4	1.22	2.4	1.05
		70	爪切り	2	2.3	1.17	2.1	0.99
	ロ腔ケア	71	歯磨き	4	3.3	0.79	3.4	0.78
		72	口腔ケア	3	3.4	0.63	3.2	0.62
		73	義歯	4	3.0	1.11	3.3	1.03
		74	点滴・チューブ類の留置なし	4	3.6	0.52	3.5	0.76
		75	点滴・チューブ類の留置あり	3	3.2	0.62	3.1	0.55
		76	麻痺あり	3	3.1	0.66	2.9	0.85
			パジャマ	4	3.4	0.75	3.6	0.59
呼	酸素吸入法	78	中央配管	3	1.8	0.76	2.2	0.76
吸		79	酸素ボンベ	3	1.9	0.67	2.4	0.68
· 循		80	鼻カニューレ	3	2.1	0.84	2.4	0.70
環		81	マスク	3	2.0	0.84	2.3	0.79
を 整 え		82	在宅酸素療法	3	1.5	0.69	1.8	0.86
整っ	吸引	83	口腔·鼻腔内吸引	2	1.9	0.65	2.0	0.57
る		84	気管内吸引	2	1.6	0.62	1.8	0.59
技		85	低圧持続吸引(胸腔ドレーン)	2	1.5	0.64	1.8	0.60
術	排たんケア	86	体位ドレナージ	3	2.1	0.81	2.3	0.65
	3,72.07	87	スクイージング	3	1.9	0.77	2.1	0.65
		88	ハフィング	3	2.0	0.75	2.0	0.82
	吸入	89	ジェットネブライザー	2	2.2	0.97	2.1	0.63
		90	超音波ネブライザー	3	1.9	0.85	2.2	0.68
	人工呼吸器	91	人工呼吸器	1	1.3	0.48	1.4	0.72
	術前呼吸訓練	92	トリフロー、腹式呼吸、排痰訓練、咳嗽など	4	2.3	0.87	2.4	0.86
l	末梢循環促進ケア	93	弾性ストッキング	4	3.4	0.64	3.4	0.75
l		94	間欠的空気圧迫装置	3	2.2	1.19	2.4	1.01
1		95	部分浴・温罨法・マッサージなど	4	3.5	0.62	3.5	0.76
l	 体温調節	96	体温調節	4	3.3	0.02	3.6	0.70
創	創傷処置	97	創消毒•創洗浄	3	1.9	0.86	2.4	0.88
傷	四川の大学 旦	98	創保護	3	2.0	0.83	2.4 2.4	0.83
管理		99	包帯法	3	2.4	0.83	2.4 2.6	0.65
理技		100	ドレーン管理	3	2.4	0.71	2.0	0.65
術		100	熱傷処置	1	1.2	0.82	1.2	0.72
ניויך			1 < 7 · 1 cm · 1/ 9 1 E-1			41		

技術分類	技術項目	通 し 番	技術細目	卒業時 到達度	1期	生	2期生	
		番号			平均值	SD	平均值	SD
		103	介達牽引	3	1.2	0.57	1.5	0.91
		104	ギプス固定	3	1.4	0.81	1.5	0.80
		105	三角巾	3	2.1	0.64	2.1	0.74
	褥瘡予防・処置	106	体圧分散	3	2.6	0.87	2.8	0.75
		107	体位の工夫	3	3.2	0.72	3.0	0.60
		108	栄養状態管理	3	2.3	0.97	2.6	0.91
		109	スキンケア	3	2.8	0.91	3.0	0.68
与 薬	経口与薬	110	経口与薬	3	2.7	0.91	2.7	0.83
楽	経皮•外用薬	111	吸入	2	2.1	0.98	2.3	0.77
誤		112	点眼·点入	1	1.9	1.01	1.5	0.95
薬		113	点鼻	1	1.5	0.84	1.4	0.81
防止		114	点耳	1	1.5	0.79	1.2	0.70
の		115	皮膚貼付	1	2.6	1.08	2.0	1.15
技		116	皮膚塗布	1	2.9	1.04	2.2	1.23
術	直腸内与薬	117	直腸内与薬	1	1.3	0.53	1.2	0.65
	皮内注射	118	皮内注射	1	1.7	0.50	1.6	0.62
	皮下注射	119	皮下注射	2	1.8	0.45	1.9	0.47
	筋肉内注射	120	筋肉内注射	2	1.8	0.46	1.9	0.45
	静脈内注射	121	末梢静脈確保	2	1.8	0.49	1.9	0.45
		122	点滴静脈内注射	2	1.9	0.49	1.9	0.49
	中心静脈内注射	123	CVC	1	1.1	0.33	1.2	0.61
		124	CVポート	1	1.1	0.36	1.2	0.68
	ワンショット	125	直接静脈に穿刺の場合	1	1.3	0.45	1.3	0.63
		126	側管、留置針からの場合	1	1.3	0.47	1.3	0.66
	留置カテーテルの ロック	127	ヘパリンロック、生食ロック	1	1.4	0.59	1.2	0.60
	輸液ポンプ	128	輸液ポンプ	3	1.7	0.66	2.1	0.87
	シリンジポンプ	129	シリンジポンプ	3	1.6	0.62	2.1	0.83
	インスリン製剤	130	インスリン製剤	2	1.9	0.63	2.0	0.67
	抗菌薬(抗生物質)	131	抗菌薬(抗生物質)	1	1.3	0.55	1.2	0.67
	抗がん剤		抗がん剤	1	1.2	0.51	1.1	0.61
	向精神薬		向精神薬	1	1.2	0.56	1.2	0.67
	麻薬	134	麻薬	1	1.1	0.45	1.1	0.54
	輸血	135	輸血	1	1.1	0.38	1.1	0.58
	薬物療法支援・指導	136	薬物療法支援・指導	3	1.8	0.90	2.0	0.96
救命救	救急カートの整備・点検		格納されている医療器具・薬剤などの点検 救急患者に対する基本的な観察(意識・呼	2	1.8	0.93	1.6	0.76
急	緊急時の行動	138	吸ぶ思省に対する基本的な観景(思識・・・・	3	2.3	0.81	2.1	0.82
処置		139	トリアージ(緊急度・重症度)	2	2.2	0.62	2.0	0.53
		140	チームメンバーへの応援要請	4	1.9	0.87	2.2	1.14
	一次救命処置	141	応援要請	4	2.5	1.07	2.5	1.02
		142	気道確保	2	2.6	0.98	2.2	0.71
		143	人工呼吸(バッグマスクの使用を含む)	2	2.6	0.90	2.1	0.73
		144	閉鎖式心マッサージ	2	2.6	1.00	2.0	0.74
		145	AED(自動体外式除細動器)の取扱い	2	2.8	0.98	2.2	0.66
	二次救命処置	146	気管内挿管の準備・介助	1	1.3	0.52	1.3	0.73
		147	薬物療法を行う患者の観察	1	1.5	0.81	1.3	0.76
		148	除細動器の管理	2	1.3	0.58	1.7	0.79
		149	除細動実施の介助	2	1.4	0.64	1.6	0.89
		150	除細動器を用いた一連の心肺蘇生法	2	1.5	0.74	1.7	0.77
		151	経過中の記録	1	1.4	0.63	1.2	0.76
	止血	152	出血患者の観察	1	1.7	0.94	1.3	0.84
		153	直接圧迫止血法	2	1.6	0.84	1.6	0.75
		154	テープ固定	1	1.5	0.79	1.3	0.77

技術分類	技術項目	通し番	技術細目	卒業時 到達度	1期:	生	2期:	生
		号			平均値	SD	平均值	SD
		155	創縫合の介助	1	1.2	0.56	1.2	0.73
	洗浄	156	胃洗浄実施時の援助	1	1.2	0.47	1.1	0.72
フ	バイタルサインの	157	体温測定	4	4.0	0.00	3.9	0.39
ィジ	測定	158	脈拍(数、リズム、強さ)	4	4.0	0.00	3.9	0.37
カ		159	呼吸(数、リズム、深さ)	4	4.0	0.00	3.9	0.37
ル		160	血圧測定	4	4.0	0.00	3.9	0.37
ア		161	意識レベル(JCS、GCS)	3	3.6	0.73	3.4	0.75
セス	身体計測	162	身長測定	4	2.9	1.10	2.9	1.21
メ		163	体重測定	4	3.1	1.03	3.2	1.05
ン		164	腹囲測定	4	3.0	1.05	2.8	1.12
۲		165	新生児の身体計測	3	2.8	0.86	2.5	0.87
		166	アプガースコア採点	1	2.4	1.03	1.7	0.97
		167	小児の身体計測	2	2.6	0.97	2.1	0.79
		168	妊婦の腹囲・子宮底測定	4	3.3	0.60	3.2	0.70
		169	問診	4	3.4	0.73	3.6	0.62
	呼吸系のフィジカルア セスメント	170	視診(呼吸状態、胸郭の形状、チアノーゼ、	4	3.4	0.72	3.6	0.59
		171	ばち状指の有無等) 呼吸音の聴診	4	3.6	0.52	3.7	0.55
	佐畑 ての一 バレルー	171	門診	1	3.6	0.52	3.7	0.55
	循環系のフィジカルア セスメント			4				
		173	視診(右頸静脈等)	4	3.2	0.87	3.3	0.93
		174	末梢冷感の触診	4	3.8	0.48	3.8	0.44
		175	浮腫の触診	4	3.8	0.51	3.8	0.46
		176	動脈の触知	4	3.7	0.70	3.5	0.97
		177	心尖拍動の触診	3	2.9	1.05	2.6	0.94
		178	心音の聴診	4	3.5	0.64	3.5	0.78
	腹部・消化系のフィジ カルアセスメント	179	問診	4	3.5	0.72	3.7	0.52
		180	視診	4	3.5	0.72	3.6	0.75
		181	腸蠕動音の聴診	4	3.9	0.33	3.9	0.36
			腹部全体の打診	4	3.2	0.81	3.4	0.83
			腹部全体の浅い触診	4	3.4	0.67	3.3	0.91
	筋骨格系のフィジカル	184	問診	4	3.1	0.93	3.5	0.76
	アセスメント	185	脊柱・関節・筋肉の視診	4	2.6	0.92	2.8	1.11
		186	関節・筋肉の触診	4	2.4	0.92	2.8	1.22
		187	関節可動域の測定	2	2.3	0.77	2.4	0.92
	感覚系・神経系のフィ	188	問診	4	3.0	0.91	3.2	1.10
	ジカルアセスメント	189	対光反射	4	2.8	0.95	2.8	1.05
		190	表在知覚	4	2.6	0.98	3.0	1.05
		191	認知機能評価	3	2.2	0.95	2.5	0.89
	頭頸部	192	頭蓋、頭皮、頭髪の視診	4	2.5	0.99	2.9	1.15
	眼・耳・鼻・口腔	193	外眼部の視診	4	2.2	1.01	2.4	1.31
		194	外耳の視診	4	2.1	1.01	2.2	1.24
		195	外鼻の視診	4	2.1	1.01	2.2	1.29
		196	口腔・咽頭の視診	4	2.3	1.00	2.4	1.30
	乳房	197	乳房・腋窩リンパ節の触診	4	2.2	1.00	2.6	1.20
		198	乳頭・乳輪の触診	4	2.6	0.87	2.7	1.13
		199	乳房の自己検診	4	1.9	1.00	2.4	1.25
症状	生体機能アセスメント	200	静脈血中酸素飽和度(パルスオキシメーター)	4	3.8	0.60	3.9	0.55
•		201	心電図モニター	3	2.2	0.79	2.8	0.69
生		202	12誘導心電図	2	1.8	0.77	2.1	0.74
体機	検体検査	203	シリンジでの静脈血採血	2	1.8	0.58	1.9	0.59
能		204	真空管での静脈血採血	2	1.9	0.56	1.9	0.59
管		205	血液培養検査	1	1.3	0.58	1.1	0.62
理せ			簡易血糖測定	3	2.3	0.93	2.4	0.80
技術		207	動脈血採血の介助	1	1.4	0.79	1.1	0.70

技術分類	技術項目	通し番	技術細目	卒業時 到達度	1期生		2期生	
		番号		27.2.72	平均值	SD	平均值	SD
PTT		208	 随時尿の採取	1	1.7	0.97	1.1	0.66
		209	24時間蓄尿法	1	1.8	0.98	1.2	0.71
		210	尿細菌検査	1	1.2	0.50	1.1	0.53
		211	尿試験紙検査法	1	1.3	0.64	1.2	0.56
		212	便培養検査	1	1.1	0.43	1.1	0.53
		213	痰培養検査	1	1.1	0.43	1.1	0.44
	 生体検査	214		1	1.4	0.43	1.1	0.44
	工体快量 (説明·介助·観察)	215	上部消化管X線検査	1	1.4	0.79	1.1	0.68
	(100.01)1 20 10000	216	土即将化量/極快車 下部消化管X線検査	1	1.3	0.70	1.1	0.68
			ドログロに 自入秋快日 コンピュータ断層撮影(CT)(造影剤使用時	'	1			
		217	を含む)	1	1.3	0.66	1.2	0.75
		218	磁気共鳴画像撮影(MRI)(造影剤使用時を 含む)	1	1.2	0.66	1.1	0.73
		219	超音波検査	1	1.2	0.62	1.1	0.68
		220	核医学検査	1	1.2	0.58	0.9	0.67
		221	肺機能検査	1	1.3	0.63	1.1	0.68
		222	内視鏡検査:上部消化管	1	1.2	0.55	1.1	0.67
		223	内視鏡検査:下部消化管	1	1.2	0.55	1.1	0.67
		224	心臓カテーテル検査・治療	1	1.1	0.45	1.0	0.61
	穿刺の介助	225	胸腔穿刺	1	1.1	0.38	1.0	0.55
		226	腹腔穿刺	1	1.1	0.38	1.0	0.55
		227	腰椎穿刺	1	1.1	0.45	1.0	0.60
		228	骨髄穿刺	1	1.1	0.49	1.1	0.58
	周手術期	229	術前オリエンテーション(術前指導を含む)	3	2.0	0.88	2.3	0.97
		230	術前不安の軽減	4	2.6	1.06	2.8	1.13
		231	術前処置	1	2.0	1.01	1.5	0.93
		232	術前手洗い	1	2.8	1.15	2.0	1.18
		233	ガウンテクニック	1	2.7	0.99	1.9	1.19
		234	清潔区域・非清潔区域の確保	1	2.5	1.11	1.9	1.05
			術中の無菌操作	1	1.7	0.94	1.6	0.96
			術中体位の確保・安全安楽	1	1.5	0.84	1.4	0.84
			術中モニタリング:バイタルサインズ、心電図モニター、IN/OUTバランス(ガーゼカウント含む)など	1	1.6	0.81	1.5	0.93
		238	麻酔覚醒の促進	1	1.5	0.79	1.3	0.83
			術後患者用ベッドの準備	3	2.4	1.09	2.4	1.06
		240	術後患者に対するフィジカル・イグザミネー	_		0.98		1.02
			ション	3	2.3		2.3	
		241	術後疼痛の緩和	3	2.7	0.83	2.6	0.73
#土	小光床	242	術後合併症の予防	3	2.9	0.69	2.7	0.74
特 殊	化学療法		使用薬剤の混合	1	1.3	0.69	1.2	0.69
治			薬剤投与前・中・後の観察	3	1.9	1.01	1.9	1.15
療	11 41 64 64 11		有害反応の観察と緩和	3	1.8	1.05	1.9	1.11
	放射線療法		放射線曝露防止	3	1.3	0.68	1.8	1.11
		247	外照射	1	1.1	0.50	1.1	0.65
		248	小線源治療	1	1.1	0.45	1.0	0.77
	エによい		有害反応の観察と緩和	1	1.4	0.87	1.3	0.87
⊫t	透析療法	250	透析療法 アはん はない こうこう	1	1.4	0.73	1.2	0.76
染 予	スタンダ <i>ー</i> ドプリコー ション	251	石けんと流水による手洗い (日常的手洗い)	4	4.0	0.23	3.8	0.69
防技術		252	擦式消毒用アルコール製剤による手指消毒 (衛生学的手洗い)	4	4.0	0.00	3.7	0.93
,		253	個人防護用具(PPE)の装着と外し方(手袋、 ガウン、エプロン、マスク、フェイスシールド、 ゴーグル)	4	3.7	0.64	3.8	0.69
		254	洗浄	1	1.9	1.12	1.6	1.08

技術	技術項目	 通 し 番	技術細目	卒業時 到達度	1期生		2期生	
		号		27,27,2	平均值	SD	平均値	SD
		255	消毒	1	1.7	1.00	1.5	0.95
		256	滅菌	1	1.4	0.65	1.4	0.75
	無菌操作の基本と滅	257	清潔区域の作り方	3	2.4	0.80	2.4	0.93
	菌物の取り扱い	258	滅菌パックの開け方	3	2.7	0.85	2.6	0.90
		259	消毒用綿球の取り扱い方	3	2.6	0.85	2.5	0.93
		260	滅菌包みの開け方	3	2.6	0.86	2.5	0.83
		261	滅菌手袋の装着・外し方	3	2.7	0.88	2.5	0.85
	感染性廃棄物の取り 扱い	262	感染性廃棄物の取り扱い	4	3.3	0.84	3.5	1.00
	針刺し防止策	263	針刺し防止	4	2.4	1.04	2.9	1.08
		264	針刺し後の対応	1	2.0	1.08	1.7	0.97
安全管	チューブ類の事故	265	固定方法の工夫と維持	3	2.5	0.84	2.5	0.85
全	防止	266	事故抜去の予防	3	2.4	0.98	2.5	0.87
理		267	自己抜去の予防	3	2.4	0.94	2.5	0.93
の ++	患者誤認防止	268	患者誤認防止	4	3.4	0.90	3.3	1.05
技術	転倒・転落・外傷の	269	新生児・成人・高齢者	3	3.3	0.67	3.1	0.81
	予防	270	小児の抑制	1	1.9	1.05	1.5	1.00
	療養環境の調整	271	療養環境の調整	3	3.4	0.82	3.3	0.85
	ME機器使用時の 事故防止	272	ME機器使用時の事故防止	1	1.3	0.65	1.2	0.89
=	災害発生時の対応	273	災害発生時の対応	4	1.7	0.81	2.3	1.10
安楽	安楽な体位	274	ポジショニング	3	3.2	0.90	3.1	0.75
確	罨法	275	冷罨法(氷枕、氷嚢、氷頸、アイスノン)	3	3.4	0.79	3.2	0.59
保の		276	温罨法(湯たんぽ、温湿布、ホットパック)	3	3.4	0.74	3.1	0.74
の 技	リラクゼーション	277	リラクゼーション	3	3.1	0.96	3.2	0.61
術	疼痛緩和	278	疼痛緩和	3	2.8	0.95	2.9	0.58
死 の s	臨終まぎわの行動	279	臨終まぎわの患者の身体的変化の観察・記述	3	1.5	0.94	1.7	1.04
看と		280	家族や親しい人々が共にすごす場の調整	1	1.5	0.89	1.3	0.91
IJ	死の診断とその後	281	医師の死亡診断への同席	1	1.2	0.67	1.0	0.48
の 技	の対応	282	看護記録への記載	1	1.2	0.62	1.1	0.81
横		283	霊安室や出棺時の礼法	1	1.1	0.47	1.0	0.53
	死後の身体変化の 理解と必要な対処	284	治療処置・器具・機器の取り外しとその後の 処置	1	1.1	0.43	1.0	0.48
		285	エンゼルメイク (全身清拭、洗髪、髭剃り・ 爪切り、化粧等、着用する衣服、ケアへの参加・宗教上の配慮等)	1	1.1	0.48	1.0	0.42
		286	感染防止・身体の汚染防止	1	1.2	0.55	1.1	0.72
	看とりへの態度 ・姿勢	287	その人らしい生であるよう、患者の尊厳を心 から願い・祈りつづけ、静かにみまもる	1	2.0	1.27	1.2	0.89
		288	患者が語る死の話題に耳を傾け、傾聴する ことができる	1	2.0	1.26	1.3	0.92
		289	自分自身の看護観・死生観が患者との出会いによって、どのような影響を受けたか、言語化できる	1	2.0	1.30	1.5	1.17
		290	病棟で開催されるデスカンファレンスに出席 し、生と死について考えを深めることができ る	1	1.6	1.13	1.2	0.75
	•							